

## スズキ、タイの四輪車工場を閉鎖

スズキ株式会社は、グローバル生産体制の見直しの一環として、タイの四輪子会社スズキ・モーター・タイランド社（以下、SMT）の工場を 2025 年末までに閉鎖することを決定いたしました。

タイの四輪工場は、タイ政府が 2007 年に発表したエコカープロジェクトに応募し、承認されたことを受けて、2011 年に SMT を設立、2012 年に現地での生産を開始しました。ピーク時には輸出を含め年間 6 万台を生産していましたが、スズキは世界的な脱炭素化、電動化への対応を進める中で、グループ内のグローバルな生産拠点の最適化を検討してまいりました。その結果、SMT の工場を 2025 年末までに閉鎖することを決定いたしました。

SMT は工場閉鎖後も、タイのお客様のご要望に沿えるよう、アセアン域内や日本・インドの工場で生産された完成車を輸入し、タイ国内での販売およびアフターサービスを継続して参ります。

また、タイ政府の推進するカーボンニュートラルの目標達成に貢献していくため、今後もハイブリッド車などの電動車を投入してまいります。

### ■ スズキ・モーター・タイランド社概要

設立： 2011 年 8 月

生産開始：2012 年 3 月

所在地： ラヨーン県ブルックデーン地区

資本金： 126 億 8,187 万バーツ（スズキ出資比率 100%）

従業員数：約 800 名

生産車種：スイフト、シアズ、セレリオ

生産実績：2023 年度 7,579 台

販売実績：2023 年度 タイ国内販売 10,807 台、輸出 1,272 台

以上